

## 標本調査⑤ (解答と解説)

---

### 1 解答 ③

- ① 1つの小学校の卒業生は、いくつかの特定の町に住んでいると考えられるため、標本の抽出にかたよりのあると考えられる。
- ② 学校の近くに住んでいる生徒は、自転車で通学しないと考えられるため、標本の抽出にかたよりのあると考えられる。
- ③ 乱数さいによる方法は、無作為に抽出する方法として適当である。

### 2 解答 60本

引いた10本のくじの中にふくまれる当たりくじの割合は  $\frac{2}{10} = \frac{1}{5}$

したがって、300本のくじにふくまれる当たりくじの割合も  $\frac{1}{5}$  であると考えられる。

よって、300本の中にある当たりの本数は  $300 \times \frac{1}{5} = 60$  (本)

### 3 解答 40320語

無作為に選んだ5ページにのっている見出し語の1ページあたりの平均は

$$(16 + 27 + 31 + 25 + 21) \div 5 = 24 \text{ (語)}$$

この英和辞典のどのページにも、同じ数の見出し語がのっていると考えると、英和辞典1冊の見出し語の総数は  $24 \times 1680 = 40320$  (語)